

夢咲かせよう 立志の丘で

平成26年1月16日
No.37

2学期制の後期後半が始まりました。

1月14日(火)より後期後半が始まりました。この日は、朝清掃、そして全校集会でした。

掃除に関して、職員室の場合、冬休み中にバレーボール部員が朝の清掃を行い、屋前には学習相談の終わった3年生がいつも通りの掃除をしてくれました。おかげで職員室は、全校の中で一番きれいな場所となっています。校長室もそのとおりです。一緒に掃除をしていますが、生徒たちは無駄な話をすることもなく、黙々と自分たちの仕事を行っています。

全校集会では、後期後半のまとめの時期ということで私が2つのことについてお話ししました。

まずは2014年があげましたが、この2014という数は、2で割ると1007となり、この1007=19×53という素数の積になるという数です。つまり、2014=2×19×53の3つの素数の積で表されます。それがどうしたの?という話ですが、毎年、年が明けるとその年について数の成り立ちを考える私としては、すごく当たり前のことでした。このことは、算数オリンピックにその年の数と絡んだ問題が出題されるので、年明けに考える癖となりました。ここまでは、序章。

一つめは、全県中学校スキー大会についてです。本日、学校に来ないで田沢湖スキー場で役員をしている先生方が本校にも3名おられます。開会式が1月12日に行われました。選手宣誓で、生保内中学校3年生鈴木雅さんが「毎日、グレンデを整備してくださる方々への感謝の気持ちをもって・・・」というお話をされました。この「感謝の気持ち」という言葉がいろんなところで言われていますが、この鈴木さんは、「グレンデを整備してくださる」という具体的な事柄をきちんと分かった上で「感謝の気持ち」ということを述べられています。今朝、生徒の皆さんは通学して来ましたが、除雪をしてくれる方々は、仕事とはいえ、午前2時に出勤されています。私たちが眠っている間に働いているのです。「感謝の気持ち」ということの具体的な意味を常にこれから少しずつ考えてみませんか。

もう一つは、ソチオリンピックが2月7日から開幕しますが、その中でフィギュアスケートの織田信成(おだ のぶなり)さんが26歳の若さで引退しました。(残念ながら、織田さんはソチオリンピック選手としては行けませんが)26歳といえ、15歳の3年生からしたら11年後です。さて、織田さんはこのあと80歳までの生涯をどのように過ごすのでしょうか。わずか、26歳で自

分の一番輝いていたときが終わる。この後何を糧に人生を歩むのでしょうか。おそらく、織田さんはスケートに一生懸命取り組んだし、小中学校時代もそれなりに努力したので、この後の人生も彼なりに間違いのない人生となると思います。自分の一番好きなものを終えたとき、そのあとに力となるのは、この義務教育で学んだ9年間の力がものを言うと思います。そういう意味でも後期後半の3ヶ月、自分の一年間のまとめとして努力することを期待します。能代工業高等学校の小野巧校長先生がおっしゃっていました。「明日がんばるよりも、今日一日をがんばる。今日が一番である。」と。日々の努力を期待します。

バレーボール部のやる気が伝わってきます

体育館の廊下に、バレーボール部員が目標を書いて貼っていました。日々、この目標を見ることで、きっとその通りの部活動につながると思います。



冬休み中の生徒の活動から

○ 第6回東北中学校バドミントン大会【結果】

※ 男子バドミントン部田中監督のメッセージを掲載します。

12月26日(木)、青森県弘前市の県立武道館にてバドミントン東北大会の開会式に参加しました。昨日は全校生徒からの激励、心強く感じました。大変ありがたかったです。

新人チームになってから初めの東北大会です。強い気持ちで試合に臨みたいと思います。団体戦は27日からなので、今日は他県のレベルの高いプレーから多くのことを学びます。

27日(金)の試合結果です。

青森の横内中学校と対戦し、ダブルス佐藤・伊

藤ペア21-10, 21-14で負け、シングルス佐原21-8, 21-11で負け残念ながら敗北してしまいました。しかし、その後の交流戦では福島、山形の中学校と対戦し手応えを感じました。東北大会のレベルは高く、練習への取り組みに課題を感じました。新年明けましたら、大会で得たことを生かして頑張っていきたいと思います。今後とも応援よろしくをお願いします。

○ 3年生真剣の学習相談

※ 1月9日のブログより転載します。

新年あけましておめでとうございます

1月9日(木)、七草もすぎ、遅くなりましたが新年あけましておめでとうございます。

本年もよろしくご愛読頂くことをお願いいたします。

さて、学校は年末年始の9連休を終え、1月6日(月)から始まっています。といっても、冬休みは1月13日までですので、今学校に来ているのは、3年生全員と部活動に励む生徒です。

本日の3年生は、学習相談で、2時間目の学習を見たら、3年A組は、1月7日に行われた実力テストの答案をもらってその直しを行っていました。3年B組は、理科の家庭学習の答え合わせ(自己採点)を行い、これからまた新しい問題に挑戦、というところでしょうか。どちらの学級も、迫ってきた高校入学試験に向けて、真剣なまなざしでした。



3年生の学習相談は、10日の金曜日まで実施されます。力がぐんぐんとつくことを期待しております。

○ 大仙市子ども議会

1月10日(金)の「秋田さきがけ新聞」県南版に記事がありました。9日(木)大仙市子ども議会が、開催されました。大仙市内の11中学校から代表2名ずつが集まり、議長が南外中学校生徒で、他の10中学校から、質問が大仙市長に

出されました。

本校は、生徒会長の佐々木光さん、そして執行部の大塚美優さんが出席し、大塚さんは、中学生サミットの事務局として今までのあゆみを、「NISHISEN FILM」を提示しながら説明をしました。この映像の出来具合がとてもよかった、と聞きました。映像担当は、本校美術科田中真二郎教諭です。

佐々木光さんは、公共機関のバスが廃止された西仙北地区で、それに代替するものとしてどんなものが考えられるかを提案しました。帰校して、光さんのお話を聞いたところ、「あなた達が考えていることを、いろんなメディアを通じて、周囲に知らせてほしい」ということを言われたそうです。機会があれば、光さんたちから当日の質疑・提案・報告を全校生徒で聞きたいものです。

15日(水)に、大仙市から子ども議会の質問、それに対する答案書が佐々木さんと大塚さんあてに印刷された文書で届きました。佐々木さんへの答弁はとても長い文になっていました。

○ 第5回県新春書初め席書大会秋田県新春書き初め大会(1月5日(日)秋田県立武道館) 特選 齊藤勇士さん(3年)

冬にちなんだカエル詩人草野心平の詩をどうぞ。

ゆき

草野心平

しんしんしんしん
しんしんしんしん

しんしんしんしんゆきふりつもる。
しんしんしんしんゆきふりつもる。
しんしんしんしんゆきふりつもる。
しんしんしんしんゆきふりつもる。

しんしんしんしん
しんしんしんしん

雪の朝

草野心平

まぶしい雪のはねっかえし。
青い。
キララ子たちははしゃいで。
跳びあがったりもぐったりしての鬼ごっこだ。

ああ。
まぶしい光りのはねっかえし。
自分の額(ひたい)にもキララ子は映(うつ)り。
うれしい。

空はグリーンとまえに乗りだし。
天の天まで見え透(す)くようだ。